

(1): 台灣社會之「後殖民」情境與現象

- 2012 <[台灣における日本観の交錯——族群と歴史の複雑性の視角から](#)> ,
《地域発展のための日本研究——中国、東アジアにおける人文交流
を中心に》, pp. 43-70, 東京: 法政大学国際日本学研究中心。
- 2011 <[解讀高砂義勇隊的「大和魂」——兼論台灣後殖民情境的複雜性](#)> , 《台
灣原住民族研究學報》, pp. 139-174, 花蓮縣: 東華大學原住民族
學院台灣原住民族研究學會出版。
- 2010 <[ポストコロニアル台湾における重層構造——日本と中華](#)> 西川潤・
蕭新煌編《東アジア新時代の日本と台湾》p. p. 159-193, 東京: 明石
書店。
- 2010 <[台灣的日本観解析\(1987-\) : 族群與歷史交錯下的複雜系統現象](#)> ,
《思想》14: 53-97, 台北: 聯經出版公司。
- 2010 <[中華民國在台灣\(1945-1987\) —— 「殖民統治」與「遷佔者國家」說
之探討](#)> , 台灣教授協會編, 《中華民國流亡台灣 60 年暨戰後台灣國
際處境》pp. 61-192, 台北: 前衛出版社。
- 2009 <[台湾における日本観の交錯——族群と歴史の複雑性の視角から——](#)
[二](#)> 《日本民俗學》259:57-81, 東京: 日本民俗學會。
- 2006 <[台湾を代言するポストコロニアル柳人](#)>、今川乱魚編《醉牛 李琢
玉川柳句集》、pp.127-133、大阪: 新葉館出版。
- 2006 <[台湾における『日本文化論』に見られる対日観](#)>、《アジア・アフリ
カ言語文化研究》71: 146-168、東京外国語大学アジア・アフリカ言語
文化研究所。
- 中文版: 2004 <[戰後台灣的『日本文化論』書物中顯現的『對日観』](#)>、
《亞太研究論壇》26:94-118。

- 2006 <『[戰後](#)』台湾における慰霊と追悼の課題——日本との関連について——> 国際宗教研究所編《現代宗教 2006 特集慰霊と追悼》pp.51-75、東京：東京堂出版。
- 中文版：2006 <「[戰後](#)」台灣各族群對戰歿者的追悼方式與課題：兼論其與日本關係>，黃自進主編《近現代日本社會的蛻變》，pp.607 - 633，台北：中央研究院人文社會科學研究中心亞太區域研究專題中心。
- 2003 “[The Transformation of Taiwanese Attitudes toward Japan in the Post-colonial Period.](#)” in Narangoa Li and Robert Cribb eds., *Imperial Japan and National Identities in Asia, 1895-1945*, pp.296–314. London: RoutledgeCurzon.
- 2003 < [ポストコロニアル都市の悲情——台北の日本語文芸活動について](#) >，橋爪紳也編《アジア都市文化学の可能性》，pp.115–146，大阪：清文堂。
- 2001 “[The Yamatodamashi of the Takasago Volunteers of Taiwan: A Reading of the Postcolonial Situation.](#)” in Harumi Befu and Sylvie Guichard-Anguis eds., *Globalizing Japan: Ethnography of the Japanese Presence in Asia, Europe, and America*, pp.222–250. London: Routledge.
- 1989 < [天理教の台湾における傳道と受容](#) >，《民族學研究》54(3)：292–309，東京：日本民族學會。
- 中文版：1991a < [天理教在臺灣傳教的過程](#) >，《研究論叢》4：25 - 44，天理：天理教海外傳道部。